

情報とコンピュータにおける郷土素材の利用と実践

郷土：大口・伊佐をデータでまとめ

郷土を知ろう

2年生の必修の中で、文書作成・表計算・ペイントを踏まえながら、大口・伊佐に関するデータを集め、表計算ソフトからグラフを作り、ワードに貼り付けるという授業を取り組みました。

伊佐ヒノキによるベンチ製作を中心にまとめましたが、昨年の研修報告では、次の取り組み、実践を発表しました。（生徒作品も貼付）

この資料を元に、プレゼンテーションによる発表・実演、そしてホームページ作成へと発展させられないかと考えていましたが、そこまではできませんでした。（この題材による）

「郷土素材を使った教材教具」ということで取り組みましたが、ものづくりに考えが集中し、情報とコンピュータでも生かすにはということで取り組んでみました。

大口の植物

目的

大口の草花を調べる。そして、グラフをまとめる！
どんな植物が生息しているか。
また、何につかわれているか。

よく見るけど、あまり知らない植物たち

すぎな

野原や道端などに生える多年生草本。黒褐色の地下茎が地中を横走して、地上茎を出す。地上茎には栄養茎と孢子茎の2型がある。孢子茎はよく「つくし」とよばれ、食べられる雑草。

せいたかあわだちそう

秋の野原や空き地、土手などによくはえる。長さは2mにもなり、黄色の花をつける。また、この花粉を吸うとアレルギー体質の人は、**花粉症**になるので要注意！！

花期 10月～11月

ようしゅやまごぼう

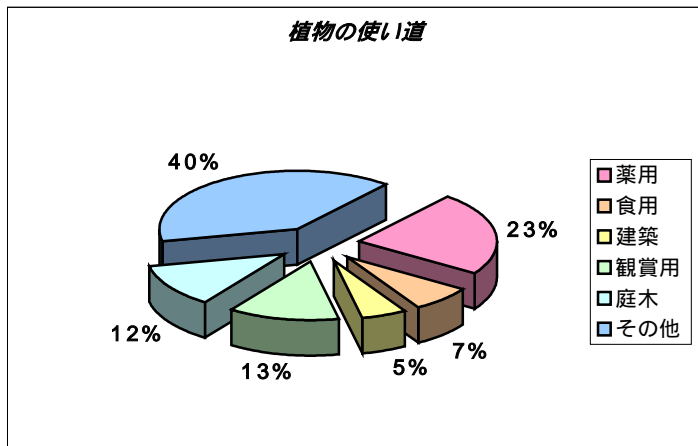
インクの実と言われて、種子をつぶすと、**インク色の汁**が出る。
この植物は、明治初期に北アメリカから来た帰化植物。市街地や空き地、造成地などに多く分布。また、根を利尿剤として煎服する。食べると中毒を起こすので超要注意！！！！

花期 6～9月

こつばきんえのころ

1年草で、よく「ねこじゃらし」と呼ばれる。野原などに多く分布。手を切りやすいので注意。

花期 8～10月



植物の割合

薬用	102
食用	31
建築	22
観賞用	58
庭木	2
その他	175
総計	440

感想

生徒の作品(2)

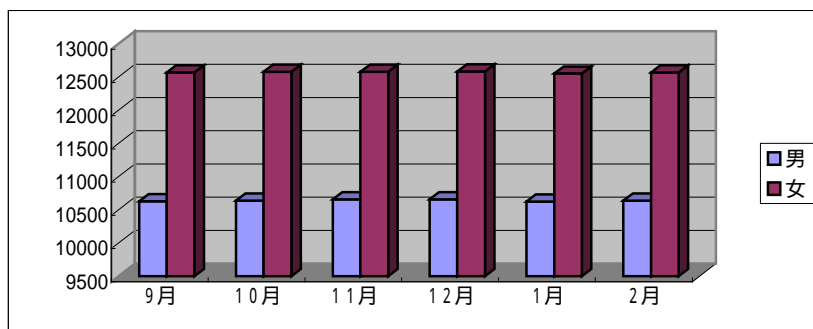
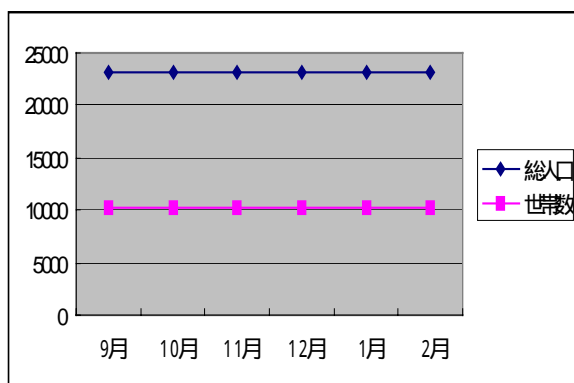
おおくちの人口

「調べる理由」

ぼくは、大口市の数について調べることにしました。ぼくは、大口の市民なのに人口などのことをあんまり知らなかったから、大口の数について調べることにしました。

結果

2002年	男	女	2002年	総人	世帯
9月	10631	12567	9月	23198	10162
	10638	12580	10月		10172
11月	10656	12579	11月	23235	10181
12月	10658	12584	12月	23242	10177
1月	10624	12552	1月	23176	10175
2月	10641	12568	2月	23209	10176



「調べた感想」

調べた感想は、意外と人口が増えてきていることが分かった。

もうちょっと調べていきたいと思った。

二年一組十七番

生徒の作品(3)

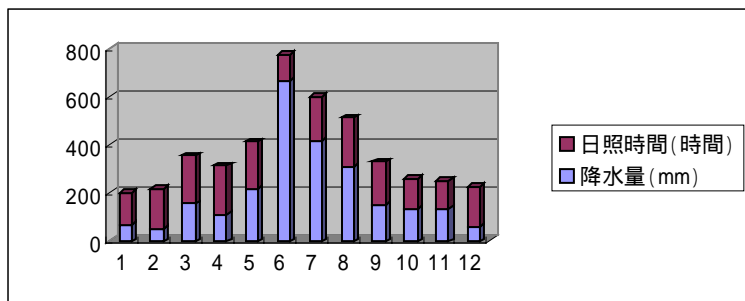
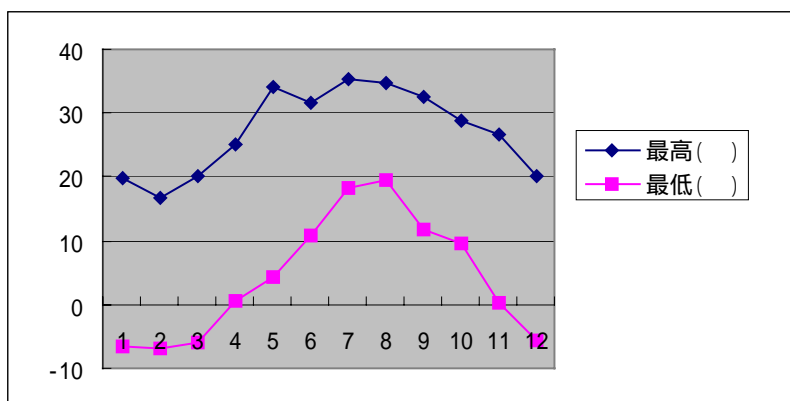
おおくちの気候

< 目的 >

大口市は、鹿児島県の北海道と呼ばれるくらい冬は寒いので僕は、温度差はどのくらいなのか調べてみたくなったからです。

< 結果 >

最高・最低気温のグラフ



日照時間と降水量のグラフ

< 感想 >

僕は、大口市の気候を調べて最高気温と最低気温の差が激しいことがわかったので、もっといろいろなことを調べてみたいです。

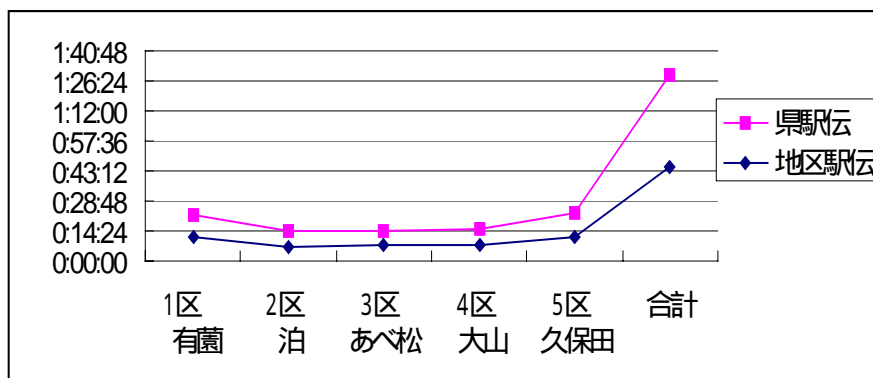
2年1組

駅伝大会タイムテーブル

目的

地区駅伝と県駅伝でどのようにタイムがかわっているか調べるため。

	1区 有菌	2区 泊	3区 あべ松	4区 大山	5区 久保田
地区駅伝	0:11:14	0:07:01	0:07:30	0:07:40	0:11:48
県駅伝	0:10:58	0:06:55	0:07:20	0:07:34	0:11:08



感想

調べてみると、みんなだいたいぶのびていることがわかりました。合計のタイムも縮められていました。

こんなのも調べてみるとおもしろいなぁと思いました。